

長門市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1 目標

長門市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、長門市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、長門市耐震改修促進計画の改定時に位置付ける。

3 計画期間

アクションプログラムの実施計画は平成32年度までとする。

4 対象住宅

昭和56年5月31日以前に着工された一戸建ての木造住宅

5 取組内容・目標・実績

平成31年度取組内容

【財政的支援】

- i) 住宅の耐震診断費に対する補助を実施
耐震診断員を派遣する無料耐震診断を実施
- ii) 住宅の耐震改修費に対する一部補助を実施

【普及啓発】

- i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
 - ・市内全域を対象として、毎年度、住宅耐震に関する補助制度の概要を記載したチラシを固定資産税納税通知書に同封する
- ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果報告時にリーフレットの配布、説明等により耐震改修を促進する
- iii) 改修事業者の技術力向上等
 - ・県及び関係団体と連携し、改修事業者に対する講習会を実施
- iv) 一般への周知啓発
 - ・市広報等を活用し補助制度の周知を実施する。
 - ・耐震相談会を開催し、耐震改修の必要性や補助制度の周知を実施する。

平成31年度目標

- ・ 無料耐震診断員派遣 募集戸数：5戸
- ・ 住宅に対する耐震改修工事費補助 募集戸数：1戸

前年度までの実績

- ・ 平成30年度 耐震診断：1件、耐震改修：0件
- ・ 平成29年度 耐震診断：4件、耐震改修：1件
- ・ 平成28年度 耐震診断：6件、耐震改修：0件
- ・ 平成27年度 耐震診断：0件、耐震改修：0件
- ・ 平成26年度 耐震診断：4件、耐震改修：0件
- ・ 平成25年度 耐震診断：2件、耐震改修：0件

自己評価

i) 前年度の取組実績

- ・ 市民に対し、市ホームページ、市広報を用いて耐震診断・改修の補助制度を紹介した。

ii) 前年度の課題

- ・ 耐震診断も募集件数に届かず、耐震改修に関しては申請がなかった。
- ・ 補助制度に対する市民の認知度が低いため、周知を行う必要がある。

iii) 改善策

- ・ 耐震診断実施者への耐震改修補助制度の説明を徹底する。